



スタッフのつぶやき

サポートのスタッフが、読者の皆様に一言お話しさせていただくコーナーです。

いつもご愛読ありがとうございます。開発部の真鍋でございます。

モノの価値っておもしろいな、と思うのですが、例えば、イビツな形の段ボール箱があるとします。ほとんどの人にとっては、ただのリサイクル可能なゴミです。しかし、その箱にピッタリ収まる物をどうしても今日中に発送しないといけない人にとっては、とても価値があります。

ソフトウェアもよく似たことが言えます。使わないソフトウェアは単にハードディスクとデスクトップを狭くするだけのゴミですが、必要な人にとっては、労力と時間を大幅に削減できるツールになるのです。

開発部 真鍋 智貴



いっちょかみ

“一丁嚙”が行く！

第115回：平昌オリンピック

平昌オリンピックが終わりました。皆さん、たくさんご覧になりましたか？

いろいろすばらしいシーンがありましたが、いつ見てもオリンピックというのは感動的でいいものだと思います。

なかでも2月17日に行われた男子フィギュアのフリーで羽生結弦選手が金メダルに、宇野昌磨選手が銀メダルに輝いたシーンは多くの方がご覧になり、感動されたと思います。

私はちょうどその日、大阪に出掛けており、その羽生選手らの演技の時はグランフロントで開催されていた鉄道模型フェスタの会場にありました。趣味の鉄道模型もさることながら、羽生選手らの動向が気になり、スマホで速報をやっていないかといじり回していたら、NHKがライブ映像を流していました。思わず会場の片隅にたずんでスマホを見入ってしまいました。

感動がひとしきり落ち着いたときに、ふと思いました。

韓国で行われている競技を、外出先のスマホで目の当たりに見ることができるというのはインターネットの時代とは言えITのすばらしい進歩だなと。

一昔前には想像すらできなかったことがいとも簡単にできてしまう。そんな世の中になったんだと再認識しました。

そして、鉄道模型フェスタ会場に足を踏み入れてみると、走っている鉄道模型の先頭車両に埋め込んだカメラの映像をスマホで見ながら運転操作ができるものや、スマホそのもので運転できるアプリなどの紹介もされていて、ここでもIoTなどIT技術の進歩が趣味の世界にも入り込んできている状況を見て、我々がやっている業務アプリの世界でももっと便利な使い方ができないかと考えてみる必要性を感じました。

(一丁嚙)

What's this ?

テーマ：IPv6

知っているようで知らない、大変珍しい、ちょっと変わった……
というようなIT関連の情報をご紹介します

こんにちは、西田です！今回はIPアドレスについて書きたいと思います。

実は私が担当しているお客様から、「IPv6ってどう？」と質問されたのですが、回答できるほど理解できてなかったので調べてみました。今回は学習発表会的なのですが、ご一読いただければ幸いです。

「アイピーアドレス」という言葉は、どこかでお聞きになられたことがあるのではないかと思います。

インターネットに接続するときに、自分の機器に割り振られるアドレス(住所)です。

ホームページをみるときに、見たいページの情報が自分の機器(機器のIPアドレス)に届くようにするためです。

皆さんの会社でもインターネットに接続する際に契約されているプロバイダから、IPアドレス(グローバルアドレス)が一つ割り振られています。スマホも同様で直接インターネットとつながる機器にIPアドレスが割り当てられることになっています。

最近、身の回りのものがなんでもインターネットにつながるIoT(アイ・オー・テイ)の世の中が始まりつつあります。

たとえば、ねこちゃんの首輪にセンサーを付けて、水を飲んだらツイッターに自動で投稿できたり、独居老人がポットを使ったら家族の人のスマホに知らせが届いたり、あらゆる機器がインターネットに接続される世の中が始まってきています。

それらの機器のひとつひとつにIPアドレスが割り当てられることとなりますのでIPアドレスをどんどん使っていく、現状主流の規格であるIPv4アドレスの上限43億個を使いきってしまう恐れが出てきました。

(裏面ページに続く)

読者 訪問



第98回

お伺いした会社
お話を伺った方
会社の所在地
連絡先など
事業内容

株式会社 インテリアホソイ
代表取締役 細井 和博 さん
〒616-8135 京都市右京区太秦小手角町 20-70
TEL 075-881-2811 FAX 075-881-2815
内装仕上業（工事設計施工、インテリアコーディネート、
オーダーカーテン製作販売、出張方式カーテンクリーニング）
URL www.inxhosoi.co.jp/

今回はインテリアホソイの細井社長をお訪ねしました。インテリアホソイさんはちょうど6年前、2012年2月号でご登場いただいているのですが、その後いろいろな経営改善等をなさってきているので、そのへんのお話もお聞きしたくてお邪魔しました。

interior
HOSO I
新しいロゴ

前回私がお邪魔した2012年の夏頃からCI（コーポレートアイデンティティ）に取り組みました。企業イメージを高めるためにプロのデザイナーにロゴマークなどをデザイン・選定してもらい、名刺や封筒に入れるなど次々に改革を進められました。

フィッティングカーなるものを導入し、お客様のところにサンプルをお持ちして見ていただくことができるような取り組みもはじめました。



細井社長

2014年にはそれまでExcelで管理することによって多大な時間を要していた各種業務の効率を上げるために、弊社の販売管理システム『BんBんB』を導入して下さいました。今までの業務の流れをあまり大きく変えないようにと、Excelとの連携もうまくいくようにいくつかのカスタマイズを施してご提供しました。

一昨年8月には事務所、ショールームを大改装されました。それまでは個人経営時代の名残があるような事務所で、町家の面影がある階段を上がって2階が事務所、1階の商談コーナーも倉庫の横のようなところでした。それを全面的に改装され、文字通りインテリア業に相応しいオフィスとなりました。



フィッティングカーで現地へ...

お客様に来ていただいても恥ずかしくないようなショールームやオフィスにするというのは当たり前ですが、それ以上に求人対策もあるとおっしゃいます。社員が高齢化してきていることもあって、新卒あるいはそれに準ずる人材を確保したい。そのためには、昔ながらの個人の家のようなしつらえでは若い人が来てくれない。少しでも会社らしく働きやすいと感じてもらえるような職場作りも必要かと思い、思い切って改装したとおっしゃっていました。

その甲斐あってか、昨年7月には既卒の若者が入り、そして今年の4月からは新卒の若者が入ってくるということで、細井社長の思いは着実に成果を生み出しているようです。



inxKYOTO と名付けた
ショールーム

経営理念

- ・我が社は、社員やその家族など、関わるすべての方達の希望と勇気を育む会社にします。
- ・我が社は、お客様の喜びの心を大切に、思いの空間に導くよう一緒に考えます。
- ・我が社は、仕事を通じて会社も人も成長し、社会や業界からなくてはならない存在になります。

下請けの仕事のみならず現在では直販比率が4割程度まで増えてきたそうです。

単なるカーテン屋、インテリア施工業者ではなく、しっかりと顧客に提案しながら納得していただく仕事をしていきたい、数多くの現場を知っているからこそ顧客の立場に立った提案ができる、そのことが最大の強みだとおっしゃいます。

カーテンの出張クリーニングというユニークなサービスも活かしながら、inxKYOTOと名付けたショールームを活用して、自分たちが自由に提案できる元

請けの仕事を増やしていきたい。そして顧客に喜ばれ仕事にやりがいを感じられる、そんな内装工事業が若者からもあこがられる業界にしたいとおっしゃる細井社長の目は夢と希望に輝いていました。

その夢の実現に向けて一歩ずつ歩いていっておられる同社を心から応援してまいりたいと思います。

（一丁囃）

What's this? (前面ページから)

そこで登場したのが IPv6 という新しい規格です。

なんと、約340 潤(かん)個(2の128乗個=約340兆×1兆×1兆個)も使えますので、「その辺の石ころにも個別に割り当てることができる」ぐらいあり余ることとなり、アドレスの枯渇問題は解消されます。

IPv6 はゆっくりと普及が進んできており、2016年10月時点で日本国内でのアクセス割合は14%程度になっているそうです。

IPv6 を利用するには、複数のレベルで IPv6 対応がなされている必要があり、大きく分けるとプロバイダーにより IPv6 接続が提供されていること、利用するインターネット上のサービスが IPv6 接続に対応していること、ルーターなどのインターネット接続に利用する機器が IPv6 に対応していること、そして通信するホストが IPv6 接続に対応していること、などが必要となりますが、OS やアプリケーションなどのソフトウェアは、細かい差異こそあれ既に IPv6 への対応を終えているものが多くあり、今後徐々に移行が進んで行くものと思われます。ただし、ルーター装置の買い換えやソフトウェアの対応などの費用負担が発生するデメリットも否めません。

(しんぎち)